

クボタシーアイ株式会社 小田原工場

1 工場概要

- ▶ 住所 〒256-0816 神奈川県小田原市酒匂7 - 6 - 1
- ▶ 従業員数 167名（派遣社員17名含む）
- ▶ 敷地面積 57,450m²

2 事業概要

▶ 主要製品

パイプ

塩ビパイプ

一般、HI、SGR-NA、SRA、SRB、電力管、電線、
発泡三層、二管路、農水圧力、下水、カラー、SGR



SGR継手

継手

塩ビ継手

DV、下水、水道、リブマンホール、透明、カラー



カラーパイプ、継手

3 工場変遷

- | | |
|--------------|--|
| 昭和42年 (1967) | ビニルパイプ工場完成
電電公社向け保護用塩ビパイプ生産開始 |
| 昭和53年 (1978) | SGR-NAパイプ生産開始 |
| 昭和56年 (1981) | ポリブデンパイプ生産開始
松田出荷センター完成 |
| 昭和58年 (1983) | ガス用ポリエチレン管の生産開始 |
| 平成11年 (1999) | SGR-NAVH管の生産開始 |
| 平成13年 (2001) | リサイクル三層発泡管の生産開始 |
| 平成14年 (2002) | リサイクル三層管(ソリッド三層管)の生産開始
小田原西配送センター完成 |
| 平成17年 (2005) | クボタシーアイ(株)設立 |
| 平成18年 (2006) | 生産供給体制のいっそうの最適化を目指し、ポリブデン管
ガス用ポリエチレン管の生産拠点変更を実施 |

クボタシーアイ株式会社 小田原工場

4 環境方針

▶ ISO環境方針

クボタシーアイ(株)小田原工場は、原材料受入れから生産、出荷、製品及びサービスに至る活動において「地球環境・地域環境の保全に配慮した企業活動を行うこと」を基本理念として、環境方針を定めます。

- 1．地球環境の保全のため、地球温暖化防止に努めます。
- 2．資源再利用、並びに廃棄物の減量に積極的に取り組みます。
- 3．環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境負荷の低減、並びに汚染の予防に努めます。
- 4．法令を遵守するとともに、地域社会との共生を図る環境保全に努めます。
- 5．環境方針を組織で働く又は組織のために働くすべての人に周知するとともに、環境に関する啓発・教育活動を推進し、環境意識の向上を図ります。

平成 20 年 6 月 1 日改定

クボタシーアイ株式会社 小田原工場長

井上 洋二郎

▶ ISO認証取得状況

平成12年1月19日 (2000)	日本科学技術連盟の登録証受領((株)クボタ名で受領)
平成15年1月19日 (2003)	第1回更新登録証受領((株)クボタ名で受領)
平成18年1月19日 (2006)	第2回更新登録証受領(クボタシーアイ(株)とクボタ松下電工外装(株)の連名で受領)
平成19年1月19日 (2007)	第1回サーベイランス継続合格(クボタシーアイ(株)とクボタ松下電工外装(株)の連名で受領)
平成20年1月19日 (2008)	第2回サーベイランス継続合格(今回よりクボタシーアイ(株)の単独受審)

クボタシーアイ株式会社 小田原工場

5 目標及び実績

課題	テーマ	管理指標	基準年度	2007年度		
				目標	成果	自己評価
循環型社会の形成	産業廃棄物総排出量の削減	排出量	2005	前年比 ▲1%	▲51.1%	
	ゼロ・エミッション化	再資源化率	-	99%	99.5%	
地球温暖化防止	温室効果ガス削減	CO ₂ 原単位	2005	前年比 ▲1%	▲3.6%	
	CO ₂ 総排出量	t - CO ₂	1990	1990年度以下	* 1	—
	物流のCO ₂ 削減	t - CO ₂	2005	▲1%	供給管理部 担当	—
有害化学物質の削減	VOC大気排出量削減	削減率	2005	▲15%	設備なし	—

* 1 2005.4.1(株)クボタからクボタシーアイ(株)に分社し、
1990年度のCO₂排出データがないため成果は評価できない

自己評価の基準 : 目標超過達成 ○ : 目標達成 : 目標一部達成 × : 目標未達成 — 該当なし

環境 TOPICS

- 1) 2008年1月19日にISO14001: 2004での小田原工場環境マネジメントシステム第2回サーベイランス審査合格し、日本科学技術連盟の登録証の継続合格となった。
(今回からクボタシーアイの単独受審)
- 2) 地域住民への環境配慮(騒音対策)を主に実施しました。
(ブロワー、BCDポンプ、HI粉碎機等)
- 3) 産業廃棄物総排出量を前年比 ▲51.1%と大幅に達成した。
- 4) 天井の屋根を明り取りに変更して省エネを推進した。
- 5) ポンプ能力の見直しによる省エネを実施した。
- 6) 東京電力の夏季電力調整に積極的に協力するとともに、省エネ活動ならびに生産性向上を図り、契約電力を2006年度7,830kWから、2007年度7,500kWに330kW削減した。

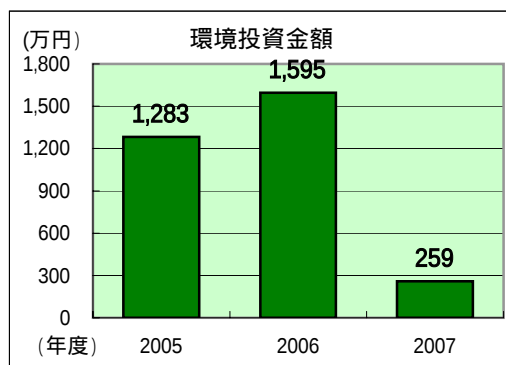
クボタシーアイ株式会社 小田原工場

6 環境会計

環境投資

2007年度:259万円

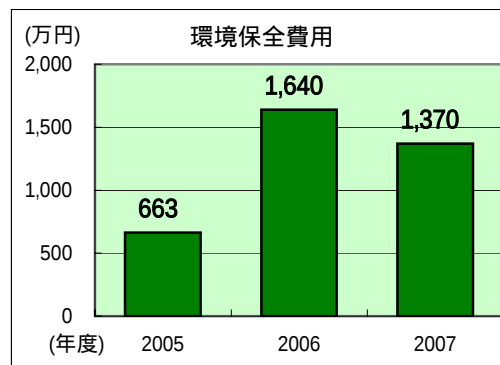
- 1) 地域住民への環境配慮(騒音対策)を主に実施しました。
(ブロー、BCDポンプ、H1粉砕機等)
- 2) チラー、クーリングタワー等の洗浄作業及び天井屋根を明り取りへの変更及びポンプの見直しによる省エネを推進しました。



環境保全費用

2007年度:1,370万円

ISO14001:2004での第2回サーベイランス審査による小田原工場の環境マネジメントシステムの外部評価を受けるとともに、照明の省エネ化を図りました。
(今回よりクボタシーアイ(株)の単独受審)



環境保全効果

- 1) エネルギー使用量は前年比 ▲ 5.32% となりました。
- 2) チラー、クーリングタワーの洗浄により凝縮機能力を維持した。
- 3) ポンプ能力の見直しによる省エネを推進しました。
- 4) 天井の屋根(B系列)を明り取りに変更して、省エネを推進しました。
- 5) CO₂排出量が前年比 ▲ 17.9% と大幅に削減しました。

効果の内容	効果	2006年度	2007年度	効果	対前年度比
事業活動に投入する資源に関する効果	エネルギー使用量(熱換算GJ)	294,360	279,479	▲ 14,881	▲ 5.32
	水使用量(m ³)	83,991	88,482	4,491	5.08
事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する効果	CO ₂ 排出量(t)	11,237	9,535	▲ 1,702	▲ 17.85
	SO _x 排出量(t)	0	0	0	
	NO _x 排出量(t)	0	0	0	
	ばいじん排出量(t)	0	0	0	
	PRTR対象物質排出・移動量(t)	0.09	0.041	▲ 0.049	▲ 1.20
	廃棄物排出量(t)	168	101	▲ 67	▲ 0.66
	廃棄物埋立量(t)	0	0	0	

経済効果

2007年度:1,849万円

電力量の削減と廃棄物排出量の削減による効果が大きく寄与しました。

分類	内容	年間効果
省エネルギー対策	契約電力の削減 ▲ 330kW	66.2 万円
	電力削減	1318.0 万円
	A系列押出機冷却ポンプ停止(冷却水の送水ルート変更)	142.0 万円
	井水、コンプレッサー送水ポンプ能力の見直し	118.0 万円
ゼロ・エミッション化対策	廃棄物埋立量削減	3.3 万円
	廃棄物排出量削減(廃油を有価物に転化等)	201.1 万円
合計		1848.6 万円

クボタシーアイ株式会社 小田原工場

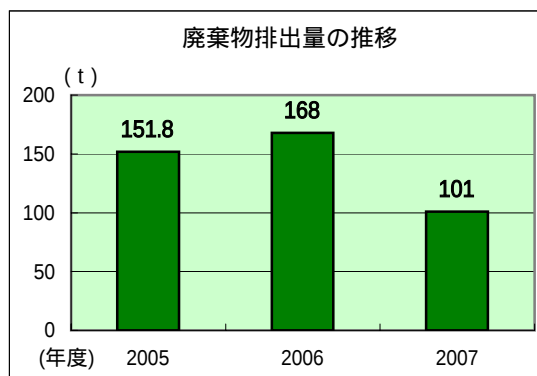
7 環境パフォーマンス

循環型社会の形成

廃棄物排出量の削減

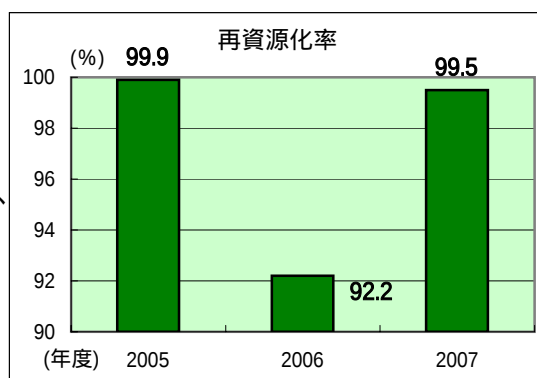
有価物になる廃棄油の種類を増やし、
廃棄物を削減した。

3,440kg (廃棄物 有価物)



再資源化率

再資源化率が順調に進みました。
2005年から2006年に悪くなっているのは、
再資源化率の計算方法が変更になった為。
(2006年度から社内リサイクルを除外)

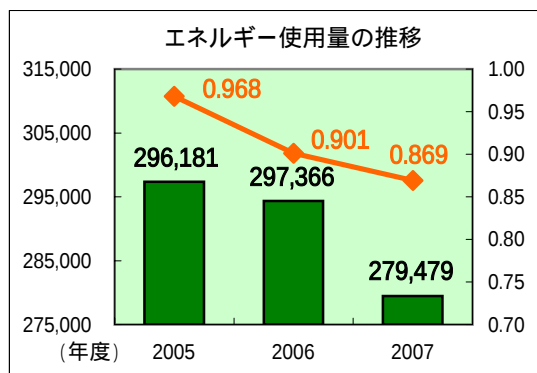


地球温暖化の防止

省エネルギー、 温室効果ガスの削減

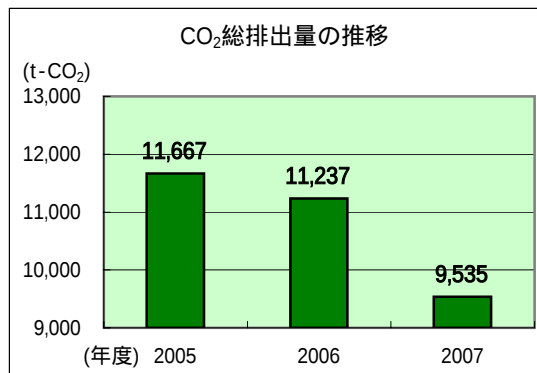
エネルギー使用量も減少し、CO₂排気原単位
(CO₂排出量 / 生産金額)も減少しました。

◆ CO₂原単位 (t-CO₂/億円)
■ エネルギー使用量 (GJ)



CO₂総排出量の削減

CO₂総排出量は2006年度比▲17.9%減少しました。



クボタシーアイ株式会社 小田原工場

有害化学物質の削減

VOC大気排出量の削減

該当設備なし

PRTR法対象物質の排出量・移動量

政令No.	物質名称	排出量				移動量	
		大気	公共用水域	土壌	自社埋立	下水道	場外移動
230	鉛及びその化合物	0.6kg	-	-	-	-	41kg
176	有機錫化合物	0.6kg	-	-	-	-	1.4kg

8 環境コミュニケーション

地域美化活動

名 称 小田原市主催の「クリーン
酒匂」での酒匂川清掃
日 付 平成20年6月1日

参加人数 5名



クリーン酒匂にて



クリーン酒匂にて

名 称 工場周辺(工場南通路東
端からマンションの前まで)
の清掃

日 付 平成20年6月26日

参加人数 50名



工場南の歩道と道路清掃



ゴミ清掃後の終結場所

教育への支援

- | | |
|----------------------------|----|
| 1)クボタISO14001環境内部監査員養成講座受講 | 2名 |
| 2)危険物取り扱い責任者乙-4種資格取得 | 4名 |

クボタシーアイ株式会社 小田原工場

9 サイトデータ

▶ INPUT

項目	単位	使用量	熱量換算(GJ)
エネルギー	電気	万kWh	2,743
	ガソリン	kl	1.0
	都市ガス	千m ³	36.0
	灯油	kl	—
	軽油	kl	32.1
	重油	kl	—
	LPG	t	1.5
	他	—	—
	合計	—	279,479

水使用量	万m ³	2.9	上水
		5.9	地下水

▶ OUTPUT

CO ₂ 排出量	t-CO ₂	9,535
---------------------	-------------------	-------

放流先	項目	単位	C排水口		D排水口	
			規制値	測定値	規制値	測定値
排水	公共用水域	pH	松下電工外装(株) (KMEW)測定		5.8 ~ 8.6	7.7
		BOD			60	1.0未満
		COD			60	1.7
		窒素			120	0.2未満
		りん			16	0.11
		六価クロム			-	-
		鉛			0.1	0.01未満
		COD総量規制値			-	-
		窒素総量規制値			-	-
		りん総量規制値			-	-
	下水道	pH			-	-
		BOD			-	-
		COD			-	-
		SS			-	-

廃棄物排出量	t	101
再資源化率	%	99.5